



寄付金を手渡す武田社長（手前右）

母子支援へ寄付 AMDAに堂廣榮

和菓子製造・販売の廣榮堂（岡山市中区藤原）は29日、東日本大震災で被災した子どもたちの支援活動に役立ててもらおうと、国際医療ボランティア・AMDA（本部・同市北区伊福町）に約63万円を贈った。

武田浩一社長（52）ら4人が本部を訪問。「今も寂しい思いをしている子どもたちのために役立ててください」と、寄付金をAMDAの小池彰和ボランティアセンター長に手渡した。

同社は2011年の大震災以来、商品のきび団子2400箱を現地に送ったり、計300万円を寄付したりし